

土砂防 だより



雨上がり (富士宮市 猪之頭 林道)

静岡県支部通常総会	2
全国治水砂防協会総会	3
土砂災害防止月間活動	4
• 急傾斜地パトロールの協働実施	
• 「みんなで防ごう土砂災害(土砂災害防止説明会)」開催	
土砂災害に対する全国統一防災訓練	6
インフォメーション	7
募集お知らせ	8

特集

第67回全国治水砂防協会 静岡県支部総会

土砂災害防止月間活動

土砂災害に対する全国統一防災訓練



全国治水砂防協会静岡県支部

本県の砂防事業の重要性を訴える

静岡県支部通常総会を開催

全国治水砂防協会静岡県支部 第67回 通常総会



原田支部長の挨拶

治水砂防協会理事長、斉藤全国治水砂防協会理事より御祝辞をいただきました。

この後、議案の審議が行われ、平成23年度の事業報告・収支決算報告、平成24年度の事業計画・収支予算等が原案どおり承認されました。滞りなく総会が終了できましたことを、関係各位に感謝申し上げます。

5月25日(金)、全国治水砂防協会静岡県支部の平成24年度(第67回)通常総会を静岡市内で開催しました。

総会では、支部長の原田袋井市長が議事に先立ち、「近年は全国各地で記録的な豪雨が頻発しており、県などによる防止施設の整備の推進とともに、住民自らが「自分の命は自分で守る」為の土砂災害に対する住民の警戒避難がとても重要になってきております。」と砂防事業と砂防協会による啓発活動の重要性を訴えました。続いて、森山副知事、小楠県議会議員、岡本全国



森山副知事の挨拶



岡本理事の挨拶



斎藤理事の挨拶



小楠県議会議員の挨拶

平成24年度より支部会費(算定額)の10%控除が決定!!

総会ニュース

支部総会で会則に基づく指定事項の一部改正(案)が承認され、平成24年度より会費の改正が行われることとなりました。

これは全県的に厳しい財政状況であることを踏まえ、有意義な協会活動を行いつつ、支出に見合った収入とする為に行うものです。改正により従来の会費(算定額)より10%の控除を行うことが決定しました。

今後も当協会の事業が一層充実するように努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

尚、均等割り額の10,000円が支部会費の最低限度額となります。

全国治水砂防協会通常総会が開催される

5月16日(水)、(社)全国治水砂防協会の平成24年度(第76回)通常総会が、会員多数の出席のもと、砂防会館で開催されました。

当日は、静岡県選出国會議員はじめ多くの国會議員が来賓として御出席されました。当支部からは支部長の原田袋井市長をはじめ12名の会員に御出席いただきました。

綿貫会長による挨拶の後、議案の審議が行なわれ、平成23年度の事業報告・収支決算報告、平成24年度の事業計画・収支予算等が承認された他、社団法人から一般社団法人に移行するための定款の変更が承認されました。

お忙しい中、御参加をいただきました会員の皆様には心からお礼申し上げます。



総会の様子



綿貫会長の挨拶



岡本理事長の挨拶

本県の参加市町

袋井市、伊豆の国市、森町、河津町、東伊豆町、
南伊豆町、西伊豆町、函南町、川根本町
富士宮市、島田市、掛川市
(計12市町) ※太字は本人参加

土砂災害防止講習会が開催される

静岡県支部通常総会終了後、県内3直轄事務所長をはじめ各市町長、各土木事務所長等の多くの参加者のもと、国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課地震・火山砂防室課長補佐の越智英人氏を講師としてお招きし、「最近の砂防行政について」と題する講演会を開催しました。

平成23年の全国の土砂災害の発生状況とその対応、改正土砂災害防止法、再生可能エネルギー施策等について講演があり、その後出席者との活発な意見交換が行われ、今後の土砂災害対策にたいへん参考となる講演会となりました。



講演会の様子

平成24年度「土砂災害防止月間」

6月1日(金)～30日(土)

毎年、日本各地で、土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害により、多くの人命や財産が失われています。

国土交通省と静岡県では、梅雨時で降水量が多く、地盤がゆるみ土砂災害が発生しやすい6月を「土砂災害防止月間」として、土砂災害とその防止について県民の皆様の理解と関心を深めていただくため、様々な活動を行いました。

主な活動

- 急傾斜地パトロールの実施
- 啓発活動の推進
- 「みんなで防ごう土砂災害(土砂災害防止説明会)」の開催
- 土砂災害防止に関する絵画・作文の募集及び展示
- 土砂災害防止講習会の開催 など

表[平成23年に発生した土砂災害件数]

H23年土砂災害被害	土石流	地すべり	がけ崩れ	計
全国	219	222	781	1,422
静岡県	15	10	77	102

～住民と砂防ボランティアとの協働～

1 急傾斜地パトロールの実施

6月1日から6月26日にかけて、県内の急傾斜地崩壊危険区域において、地域住民や砂防ボランティア、土木事務所、地域危機管理局、市町、警察、消防と協働で、防止施設の異状の有無、法面の崩壊、排水路の状態などを点検しました。

施設の破損や小規模な崩壊などの異状が確認された箇所については、早急に改善措置を講じていきます。



急傾斜地パトロールの様子

2 市町における啓発活動の取組み

各市町では、広報誌、ホームページ等を活用して、土砂災害対策の重要性を広報していただくとともに、庁舎への横断幕・懸垂幕の掲示、公用車を活用した啓発・広報の実施、土砂災害防止講習会の開催など、土砂災害防止啓発活動に取り組んでいただきました。



懸垂幕の掲示



平成24年度土砂災害防止に関するポスター

の取り組み

広報誌への掲載	西伊豆町
ホームページで広報	静岡市、浜松市、焼津市、掛川市、藤枝市、下田市、函南町
土砂災害防止講習会の開催	浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、袋井市、裾野市、伊豆市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、長泉町、小山町、川根本町、森町
ラジオ、テレビ放送	K-mix「静岡デイリーメッセージ」、ふじのくにナビプラス
ポスター掲示	県内ファミリーマート208店舗へポスター掲示

3 「みんなで防ごう土砂災害(土砂災害防止説明会)」の開催

6月2日(土)、土砂災害の恐ろしさや、砂防事業の重要性を県民のみなさまに理解していただくため、静岡市葵区の青葉シンボルロードで「みんなで防ごう土砂災害(土砂災害防止説明会)」を開催しました。

この行事は、平成8年から「砂防フェスタしずおか」として開催してきたもので、国土交通省静岡河川事務所、沼津河川国道事務所、富士砂防事務所、静岡県、静岡市、静岡地方气象台が共催し、土砂災害防止に関するパネル展示などを行いました。



会場の様子



土砂災害に対する 全国統一防災訓練を実施



小山町
(避難勧告発令地域の検討)

～「早めの避難」家族を守る合い言葉～

6月3日(日)、県下一斉に「土砂災害に対する防災訓練」が実施されました。

この訓練は、梅雨前線等の豪雨による土砂災害の発生に備え、土砂災害に対する警戒避難体制の確認と防災意識の向上を図ることを目的に、毎年、統一実施日を定め全国の市町村で実施しています。

本県では、統一実施日に19市町で地元住民や行政関係者など約2,000人の参加により、情報伝達訓練や避難勧告に伴う避難所への避難訓練、ハザードマップの作成などが実施されました。

また、6月3日以外の日にも、12市町で約1,000人の参加により訓練が実施されました。

訓練参加市町

静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、川根本町、森町 (計31市町)

訓練の状況



小山町小山1区他
(消防団による広報)



浜松市浜北区堀谷地区
(避難誘導)



焼津市小浜地区
(要援護者支援)



藤枝市大久保地区
(要援護者支援)



伊豆の国市三福地区
(安否確認)



駿東郡清水町上徳倉地区
(災害協定の活用)



伊豆市佐野地区
(パネル等展示)



伊東市岡地区
(ハザードマップ作成)



川根本町坂京地区
(ハザードマップ作成)



裾野市中坪地区
(車いす操作講習会)



西伊豆町大久須地区
(防災講習会)



掛川市東山口地区
(防災講習会)

大内グリーンベルトモデル地区で恒例の「タケノコ掘り」イベントを実施

平成24年4月29日(日)、静岡市清水区大内グリーンベルトモデル地区内の杉谷津沢で、地元の小学生たちを対象に恒例のタケノコ掘りが行われました。

このタケノコ掘りは、竹林の増殖を抑制し、健全な砂防樹林帯を保持する大切な作業であり、子供たちの貴重な体験学習になることから、「わんぱくたかべ倶楽部」(地元PTAボランティア)が計画し、地元の里山保全活動を行う「NPO法人森と水辺を育てる会」の指導のもとに行われています。

この日は、地元の高部小学校、高部東小学校の親子も含め約190名が参加されました。

子供たちは、タケノコ掘りのほか、里山教室、植樹活動、門松づくりなどを体験しながら1年を通して里山の維持管理に取り組んでいきます。



「親子で大谷崩れの森づくり」イベントが開催される



5月12日(土)静岡市の大谷崩れで「いのち森づくり少年団を支援する会」による「第5回親子で大谷崩れの森づくり」が開催されました。

当日は、静岡市在住の方、県立富岳館高校の生徒など約60名の方々が参加され、現地の自生種であるヤシャブシやヤマハンノキの苗木を入れた再生紙鉢を山腹に植樹しました。

大谷崩は日本三大崩れ(大谷崩、鳶山崩、稗田山崩)の一つに数えられる安倍川上流の大崩壊地で、静岡河川事務所による直轄砂防事業により、砂防堰堤をはじめ山腹工、床固工などの整備が進められています。

環富士山火山防災連絡会総会、富士山火山防災対策協議会が開催される

5月24日(木)、裾野市の裾野市民文化センターで富士山麓の15の市町村による「環富士山火山防災連絡会」総会が開催され、静岡県砂防課はオブザーバーとして参加しました。

総会では、平成23年度事業報告、平成24年度事業計画が承認されるとともに、役員交代があり、会長に裾野市長、副会長に富士河口湖町長(山梨県)が選任されました。

これに続き、6月8日(金)にグランシップで火山専門家、国、静岡・山梨・神奈川県、市町村等約60の関係機関による「富士山火山防災対策協議会」が発足しました。

これは、三県の知事サミットで平成26年までに三県合同の防災訓練実施が合意されたこと、また、平成23年12月に公表された内閣府の防災基本計画で同協議会が明確に位置づけられたことにより、広域避難計画の策定や訓練計画の検討を行うよう設置されたものです。



協議会の様子

全国建設研修センターの現地研修が小山町の災害現場で実施されました



6月14日(木)、全国建設研修センターの「砂防等計画設計」の現地研修が、平成22年の台風9号による小山町の土石流災害に対する災害関連緊急事業の工事現場で実施されました。全国から若手砂防技術者29名が参加し、砂防課と沼津土木事務所の担当者が災害の概要や災害関連緊急事業の申請のポイント、新工法や現場の安全対策等について説明を行い、活発な意見交換が行われました。

【平成24年度】土砂災害防止啓発用品の紹介等

当支部では、土砂災害防止啓発のため、下記の啓発用品を作成・配布しました。御活用いただきありがとうございました。



募 集 コ ー ナ ー

土砂災害防止に関する絵画・作文の募集

今年度も、土砂災害の恐ろしさや土砂災害防止についての理解と関心を深めるため、絵画・作文を募集します。

【募集対象】 小・中学生 【応募期間】 6月1日～9月15日

【応募方法】 作品には応募者の学校名（ふりがな）、学年、氏名（ふりがな）、を明記して下さい。

【応募先】 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
 静岡県交通基盤部砂防課 土砂災害対策班
 TEL 054-221-3044 FAX 054-221-3564



詳細は、砂防課ホームページからご覧いただけます。
<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-350/index.html>

ジオフォーラム 2012 IN 静岡

【日 時】 2012年9月28日 9:00～17:00
 【会 場】 静岡県建設技術監理センター AM 駐車場/PM 2F研修室
 ※全国治水砂防協会が協賛しています。

参加
無料



8月23日(木)～25日(土) 市町長等砂防事業視察
 8月28日(火)～31日(金) (社)日本地すべり学会第51回研究発表会及び現地見学会
 開催地：北海道札幌市
 9月 1日(土) 防災の日

平成25年度(社)砂防学会通常総会並びに研究発表会「静岡大会」の開催が決定

【日 時】 平成25年5月29日(水)、30日(木)、31日(金)
 【会 場】 静岡市民文化会館、静岡県総合社会福祉会館



【表紙写真】

雨上がり

(撮影地：富士宮市 猪之頭 林道)

増井 基教さん(静岡市清水区)

※砂防協会では表紙に掲載する静岡県内の写真を募集しています。皆様の御協力をお願い申し上げます。詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。

編 集 ・ 後 ・ 記

今年も、「みんなで防ごう土砂災害」が開催されました。

当日はくもりにも関わらずお子様からお年寄りまで大勢の方に御来場いただきました。当支部では、土砂災害防止啓発グッズなどを作成・配布するなどして、少しでも土砂災害防止の啓発に役立てればと活動しています。

これまで年4回発行してまいりました砂防だよりですが、平成24年度より10月号が廃止となり1月号と合一し年3回となります。

今後とも県内の砂防事業の発展の為、頑張ってまいりますので御指導のほど、よろしくお願いいたします。

砂防だよりは砂防課ホームページでご覧いただけます。 <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-350/index.html>



第178号 発行日：平成24年7月15日

編集・発行：全国治水砂防協会 静岡県支部

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県交通基盤部河川砂防局砂防課内
 TEL(054)221-3044 FAX(054)221-3564 E-mail: sabo@pref.shizuoka.lg.jp